

令和5年度 中村地域ケアプラザPDCAシート（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

約3年に及ぶコロナ禍の影響により、地域内の行事やサロン活動等が縮小、中止を余儀なくされていたが、令和4年秋以降、徐々に通常通りの活動に戻ってきており、地域活動が活発化されてきている。一方、高齢化は少しずつ進んでおり、地域特性として独居高齢者も増加している。中村地区は人情味あふれる互助、共助関係が多く構築されているが、コロナ禍の影響、高齢化等により地域住民同士の関係が希薄化している現状もあるため、子どもから高齢者、障がい者が安心して暮らせる地域づくり、地域の新たな社会資源づくりのニーズを把握し、中村地区のテーマである「小さな輪を大きな輪へ」の継続的支援を行っていく。ケアプラザの出張講座も積極的に取り組み、地域住民との顔の見える関係を構築して行く。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年齢を問わず、子どもから高齢者、障がい者が参加できる事業を企画し、多くの地域住民の方に来館して頂く。 ・障がい者作業所の出張パン販売会、障がい児余暇支援事業の継続、春休み、夏休み時の子ども向け講座、高齢者向けスマホ講座の開催、地域住民向けのコーヒー講座等を企画する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	中村地区社会福祉協議会主催の子育て広場の後方支援、主任児童委員との情報共有、圏域内のNPO法人や各施設等との連携により、「七夕フェスタ」や「ハロウィンパーティー」等の企画、後方支援を行い、多くの子ども達、親子が楽しめる事業を展開して行く。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザへのアクセスが難しいエリアへの出張講座や相談会を企画し、地域住民との顔の見える関係を構築して行く。 民生委員児童委員の会議に毎回参加し、地域情報の共有を行う。また、フレイル予防として坂の上のエリアと坂の下のエリアで開催している「脳トレウォーキング」を継続して行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民が主体となって活動をしている協議体「カメヤ大作戦」の後方支援を継続し、地域の新たな社会資源づくりに向けて活動を展開して行く。「NPO法人おもしろカンパニー」によるサービスB、ボランティア団体「ちょこっとお助け隊」等、地域のインフォーマル活動の後方支援も継続し、中村地区の互助、共助関係の維持、強化に向けて活動していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍で活動が休止、縮小されていた地域の行事等に積極的に参加し、地域住民との顔の見える関係づくりを再構築して行く。各自治会が抱えている地域課題を把握し、共有し、地域住民と一緒に課題解決に向けて個別版、包括版の地域ケア会議等を開催して行く。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

コロナ禍による規制が緩和され、中止を余儀なくされていた様々な地域行事や事業が再開されました。障がい者作業所のパン出張販売会も年間を通して継続、キャラバンメイトとの協働で同時開催でオレンジカフェの開催も出来ました。「七夕フェスタ」「ハロウィンパーティー」「クリスマスゲーム大会」等、地区社協等との共催による大型企画も開催し多くの参加者がありました。ケアプラザへのアクセスが困難な丘陵地エリアでの出張相談会や出張講座を毎月開催し、ケアプラザの機能や役割の周知活動を展開しました。協議体「カメヤ大作戦」も継続し、圏域内の保育園、幼稚園をテーマとした写真展を開催しました。また、園児を招待してケアプラザでミニコンサートを開催し、多世代の住民が楽しめる場を提供しました。地域ケア会議では、「認知症の方を地域で支えるには」「身寄りのない独り暮らしの方」をテーマとして、生活環境について、民生委員、自治会関係者、協力医、関係機関等と活発な意見交換を実施しました。

区からのコメント

「リスタート」にあたり、各種事業やイベント等を主催するとともに、地域の再開に向けた動きを支援し、地域全体の機運を高めていただきました。また、施設に立ち寄った人の福祉保健の意識を高めるため、事業同士をコラボさせる等の工夫を重ねています。ケアプラザからのアクセスが困難なエリアの住民に向けた出張相談会等も含め、地域住民に向けた積極的なアプローチを仕掛けるとともに、様々なネットワークを構築していただいています。

様々な工夫をしながら地域活動に寄り添い、出来ることから支援をされていました。職員間で連携して活動を行うことで、漏れのない重層的な支援につながっています。一つ一つは基本的な取組内容ですが、常に「より良くしていく」姿勢を崩すことなく、新しい手法にチャレンジされ、着実な成果を残し、地域からの信頼につながっていると感じます。

## 令和5年度中村地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

### 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>相談者の置かれている状況に配慮し、様々な制度や資源について分かりやすく説明し、複数の選択肢を提示します。</p> <p>選択肢の提示の際には、横浜市発行の情報誌「ハートページ」を活用し、さらに各事業者パンフレットや公的機関による公開情報を加え、分かりやすく説明します。利用者及び家族の希望に沿った事業所の選択肢を提示します。</p> <p>利用者が自己決定にて選択したサービス提供事業者についても、利用者が望むサービスを受けられないと考えるときには、ご本人の意思により契約を解消したり、新たなサービス提供事業者を選択することが可能である事を説明します。</p>	<p>過去に発生した事故(個人情報漏洩等)の事例から学び、職員の研修を適切に実施し、事故防止や個人情報保護等に関する意識を高めリスクを減らします。ヒヤリハットが発生した際には、その都度報告書を作成し、職場内での情報共有に取り組み、事故を未然に防止することに努めます。</p> <p>また、区内、市内で起きた事故等の情報を共有し、同様の事故を起こさないよう職員に注意喚起します。</p> <p>万一事故等が起きてしまった場合には、適切に対処するとともに、区、市へ速やかに報告し、その後の再発防止に向けた取り組みを着実に実施します。</p>
実績	<p>相談者の状況を考慮しながら迅速な対応を心掛け、丘陵地エリア等における出張相談会も定期的に実施しました。「ハートページ」やケアプラザにて収集した情報を活用し、相談者の希望に沿ったサービスや事業所を選択できるように丁寧な説明を行いました。</p>	<p>個人情報保護に関する所内研修は毎年数回実施し、職員の個人情報保護に関する意識を高めておりますが、令和5年度は個人情報漏洩事故が1件発生しました。市、区へ速やかに報告し、所内全部署で情報を共有、適切な対応を実施しました。また、事故再発防止に向けてダブルチェック体制の見直しを行い、業務の効率化とケアレスミスの減少に努めました。</p>

### 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者自身が地域において自立した日常生活を送ることができるよう、利用者自身の選択に基づいて予防支援計画(予防プラン)を作成します。</p> <p>心身機能の改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割をもって生活できるよう「心身機能」「活動」「参加」等に配慮してプラン作成をします。</p>	<p>利用者に対し、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画(ケアプラン)を作成します。</p> <p>作成した計画に基づいて適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を綿密に取りります。</p>
利用料金	<p>【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額</p> <p>【その他料金】 ご利用者負担はありません</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額</p> <p>【その他料金】 ご利用者負担はありません</p>
職員体制	<p>主任ケアマネジャー(管理者) 1名 看護師 1名 社会福祉士 1名 予防プランナー 1名</p>	<p>主任ケアマネジャー(管理者) 1名 ケアマネジャー 4名</p>
契約者数	170名	139名

令和5年度「横浜市中村地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,201,704	3,012,300	25,214,004	25,214,004	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	145,600	△ 145,600	
雑入	10,560	0	10,560	24,190	△ 13,630	
印刷代			0	13,290	△ 13,290	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	
その他			0	340	△ 340	公衆電話
その他			0		0	
収入合計	22,212,264	3,012,300	25,224,564	25,383,794	△ 159,230	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,428,300	0	14,428,300	8,882,868	5,545,432	
本俸	8,682,000		8,682,000	7,966,796	715,204	
社会保険料	1,406,300		1,406,300	581,701	824,599	社会保険料
手当計	4,230,000		4,230,000	272,891	3,957,109	賞与・通勤交通費
健康診断費	10,000		10,000	0	10,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	100,000		100,000	61,480	38,520	市社協退職共済
その他	0		0	0	0	
事務費	1,990,956	0	1,990,956	2,333,907	△ 342,951	
旅費	12,000		12,000	15,519	△ 3,519	旅費
消耗品費	325,756		325,756	68,075	257,681	事務用品・清掃用品他
会議開費	10,000		10,000	19,642	△ 9,642	会議費
印刷製本費	80,000		80,000	61,723	18,277	カッター料金
通信費	204,000		204,000	193,936	10,064	電話料金・郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	35,640	64,360	ノートPC1台
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	12,996	7,004	施設賠償責任保険
職員等研修費	7,200		7,200	5,172	2,028	
振込手数料	0		0	770	△ 770	
リース料	71,000		71,000	62,050	8,950	フロアマット、PCリース料
手数料	816,000		816,000	1,644,988	△ 828,988	人材紹介手数料
地域協力費	4,000		4,000	2,400	1,600	地域協力費
その他	330,440		330,440	200,436	130,004	社協会費・広報誌掲載費・書類保管料他
事業費	250,000	0	250,000	262,002	△ 12,002	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	250,000		250,000	262,002	△ 12,002	
その他	0		0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池保守点検	0		0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光発電設備及び蓄電池修繕 (追加)	0		0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0		0	0	0	
管理費	5,069,008	0	5,069,008	3,979,645	1,089,363	
光熱水費	2,370,000		2,370,000	1,462,881	907,119	
清掃費	1,508,400		1,508,400	1,439,083	69,317	
機械警備費	160,608		160,608	160,644	△ 36	
設備保全費	1,030,000	0	1,030,000	579,675	450,325	
空調衛生設備保守	285,533		285,533	285,533	0	
消防設備保守	24,747		24,747	24,747	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	19,036		19,036	14,849	4,187	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	700,684		700,684	254,546	446,138	
共益費			0	0	0	
その他	0		0	337,362	△ 337,362	
修繕費	474,000	3,012,300	3,486,300	3,486,300	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	22,212,264	3,012,300	25,224,564	18,944,722	6,279,842	
差引	0	0	0	6,439,072	△ 6,439,072	

自主事業費 収入	0	0	0	145,600	△ 145,600	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	262,002	△ 12,002	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	△ 116,402	△ 133,598	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和5年度「横浜市中村地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援・チームオレンジ＞**

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>収入の部</b>						
指定管理料【包括】	25,947,974	0	25,947,974	25,838,017	109,957	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,546,501		5,546,501	5,546,501	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0	19,300	△ 19,300	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
雑入	10,560	0	10,560	15,560	△ 5,000	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	10,560		10,560	10,560	0	
その他	0		0	5,000	△ 5,000	実習生受入謝礼金
その他	109,957		109,957	0	109,957	
<b>収入合計</b>	<b>31,768,992</b>	<b>0</b>	<b>31,768,992</b>	<b>31,573,378</b>	<b>195,614</b>	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>支出の部</b>						
<b>人件費</b>	<b>28,080,000</b>	<b>0</b>	<b>28,080,000</b>	<b>23,366,217</b>	<b>4,713,783</b>	
本俸	15,326,000		15,326,000	15,026,445	299,555	
社会保険料	3,484,000		3,484,000	3,232,860	251,140	社会保険料
手当計	8,860,000		8,860,000	4,713,053	4,146,947	賞与・通勤交通費他
健康診断費	30,000		30,000	8,019	21,981	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000	385,840	△ 5,840	市社協退職共済
その他	0		0	0	0	
<b>事務費</b>	<b>1,164,882</b>	<b>0</b>	<b>1,164,882</b>	<b>2,176,877</b>	<b>△ 1,011,995</b>	
旅費	20,000		20,000	40,615	△ 20,615	旅費
消耗品費	100,322		100,322	38,818	61,504	事務用品・清掃用品他
会議随時費	5,000		5,000	0	5,000	
印刷製本費	70,000		70,000	61,723	8,277	複合機カウンター料金
通信費	672,000		672,000	540,469	131,531	電話料金・郵送料他
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	10,560	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560	10,560	0	目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	27,000		27,000	12,996	14,004	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,000		10,000	10,226	△ 226	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	50,000		50,000	67,110	△ 17,110	フロアマット、PCリース料
手数料	0		0	1,261,920	△ 1,261,920	人材派遣、人材紹介手数料
地域協力費	0		0	2,200	△ 2,200	地域協力費
その他	200,000		200,000	130,240	69,760	社協会費・広報誌掲載費・書類保管料他
<b>事業費</b>	<b>1,044,000</b>	<b>0</b>	<b>1,044,000</b>	<b>631,761</b>	<b>412,239</b>	
協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	60,000		60,000	8,000	52,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	153,050	950	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000	29,711	170,289	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>1,354,110</b>	<b>0</b>	<b>1,354,110</b>	<b>1,061,100</b>	<b>293,010</b>	
光熱水費	630,000		630,000	388,867	241,133	
清掃費	390,000		390,000	382,539	7,461	
機械警備費	46,572		46,572	45,932	640	
設備保全費	287,538	0	287,538	154,085	133,453	
空調衛生設備保守	75,900		75,900	75,900	0	
消防設備保守	6,578		6,578	6,578	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	5,060		5,060	3,946	1,114	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	67,661	132,339	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	89,677	△ 89,677	
<b>修繕費</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	<b>126,000</b>	<b>126,000</b>	<b>0</b>	
<b>公租公課</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>31,768,992</b>	<b>0</b>	<b>31,768,992</b>	<b>27,361,955</b>	<b>4,407,037</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,211,423</b>	<b>△ 4,211,423</b>	

自主事業費 収入	0	0	0	19,300	△ 19,300	
自主事業費 支出	414,000	0	414,000	190,761	223,239	
自主事業 収支	△ 414,000	0	△ 414,000	△ 171,461	△ 242,539	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	10,560	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1: 地域活動交流事業    2: 地域包括支援センター運営事業 3: 生活支援体制整備事業    4: 共催(1と2)    5: 共催(1と3) 6: 共催(2と3)    7: 共催(1と2と3)			<b>■ 事業の性質</b> 1: 優先的に取り組みが求められる事業 2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1: 高齢者    2: 障害児・者    3: 養育者及び乳幼児 4: 子ども・青少年    5: 地域    6: 事業者 7: その他		
--	--	--	---	--	--	---	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ケアoff会(介護者サロン)	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	現在介護をされている方や介護経験者が集まり、ピアカウンセリングを中心とした交流の場を設けることを目的とする。また、介護負担の軽減、虐待の予防を図る。	5: 地域		仕事や介護・家事等で参加が出来ない方々も気軽に参加できるようZoom等のオンラインも活用したサロンを展開する。年6回開催予定。	6	48
2	生涯学習 中村塾	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	生涯学習を通じてあらゆる分野(介護保険・介護予防・権利擁護・終活・老後に必要な知識等)を連続講座で学ぶプログラムを展開する。塾感覚で気軽に参加し、参加者相互の関係づくりと地域の担い手発掘を視野に入れる。	5: 地域		今年度は1クラス35名定員で生涯学習(権利擁護、介護保険、介護予防講座)を隔月で年間を通して開催予定。	6	155
3	脳トレウォーキング事業	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	高齢者のコロナフレイル予防を主目的として、坂の上(唐沢地区)、坂の下(中村地区)の2ヶ所で実施し、参加者同士の交流も目的とする。また、猛暑期の夏季は活動を休止し、参加者の新規募集と勉強会(座学)を行う。	1: 高齢者		毎月第1、第3(月)に中村地区(中居公園)、毎月第1、第3(火)に唐沢地区(唐沢公園)にて開催予定。但し、熱中症対策のため夏季期間は活動を休止する。	38	540
4	司法書士無料相談会	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に対し、権利擁護の意識付けと総合相談窓口の周知に向けて、土業職(司法書士)と連携しながら実施する。	5: 地域		司法書士の協力を得て、年2回程度開催予定。	2	4
5	ケアマネジャー向け勉強会	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	協力医と圏域内で活動するケアマネジャーとの顔の見える関係性を作り、ケアマネジャーのスキルアップを図る。	6: 事業者	5	Zoom等のオンラインも活用しながら、2ヶ月に1回程度の開催予定。協力医の協力も得ながら、実際の事例を通じた意見交換や情報共有等を行う。	6	76
6	出張相談会	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザへのアクセスが困難な丘陵地である山谷・平楽、遠方の中村5丁目を中心に出張相談を行い、地域住民との顔の見える関係性を作る。	5: 地域		丘陵地エリアや遠方のエリアの自治会館や空き店舗等を活用した出張相談会や出前講座を開催する。	13	27
7	出張講座	令和4年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	サロン花もよう等、圏域内で活動をしている各サロンや、各自治会からの依頼や提案による出張講座の展開し、ケアプラザの存在や役割の周知に繋げる。	5: 地域		圏域内で活動をしている各サロンや自治会の会議等の場で、口腔ケア、介護保険制度等の出張講座を開催し、ケアプラザの存在や役割の周知を行う。	4	76
8	認知症サポーター養成講座	平成23年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域住民に対して認知症についての理解、見守りの輪を拡げて行く。圏域内にある学校や関連施設等との協力しながら、認知症に関する普及啓発活動を展開して行く。	5: 地域		地域の小中学校、関連施設等に対しキャラバン・メイトのメンバーとともに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の普及啓発活動を展開する。	3	62
9	老いじたく講座	令和5年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	元気なうちから終活について考え、学ぶ機会をつくり、前向きな老いじたくに向けた講座を実施する。専門家による講座の開催も行う。	1: 高齢者	5	R5年5月に、司法書士による老いじたく講座を開催予定。	1	21
10	中村地区ボランティアちよこつとお助け隊	平成28年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域住民によって構成された草むしり、木の剪定を中心とした活動を行うボランティア団体。地域住民同士の互助、共助関係の構築を目指す。(事務局はケアプラザが担う)	1: 高齢者	5	圏域内の独居高齢者宅を中心に、草むしり、木の剪定の対応を行う。有償ボランティアとして活動(1人1時間500円)。猛暑期は活動を休止する。	52	123
11	障がい者作業所パン出張販売会	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	圏域内に所在する障がい者作業所「へいへいほー」のパン出張販売会をケアプラザで開催(月1~2回程度)。地域住民の買い物支援と地域内の福祉拠点間連携の一環として、障がい理解や情報共有も兼ねて開催する。	5: 地域	2	毎月第2水曜日の昼間の時間帯に定期開催する。また、状況に応じて臨時開催も行い、地域住民の買い物支援、障がい理解、施設間連携を展開していく。	12	266
12	コーヒー講座	令和元年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	新規来館者が気軽に参加しやすい講座として人気のあるコーヒー講座を開催し、ケアプラザの周知活動に繋げる。また、コーヒーボランティアの発掘にも繋げていきたい。	5: 地域		コーヒーの専門家を講師に招聘し、年2回程度開催予定。新規来館者の獲得、ボランティア人材の発掘に繋がるように事業を展開していく。	0	0
13	中村今昔写真展(協議体・カメラ大作戦)	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	店主の認知症進行が原因で閉店した「喫茶カメラ」を活用した企画。地域住民を中心として事業を展開。中村地区の昔の写真などを開催し、地域の交流の場をつくる。協議体として活動を展開している。	5: 地域		認知症普及啓発と地域の新たな社会資源づくりを目標に、年に2回程度、カメラを活用した写真展等を開催予定。写真展だけではなく、地域住民によるバンド演奏等も行う予定。	5	140

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	サービスBに関する情報交換会	令和元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	NPO法人おもいやりカンパニーによるサービスBの活動について、圏域内で活動しているケアマネージャーと意見交換や情報共有を行い、活動の発展、充実化に繋げていく。	1:高齢者		サービスBを提供する側と利用する側、各々の立場からの意見を出し合い、相互理解を深めていく。年に数回開催予定。	1	12
15	ゆったりストレッチ講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康な高齢者の健康維持とプレフレイルの段階から、健康な状態に戻したり、現段階の健康状態を維持する。高齢者同士の交流の機会とする。	1:高齢者		介護予防運動指導士・スポーツプログラマーの講師、藤巻氏の下、ストレッチや軽い筋力トレーニング・脳トレ体操・レクリエーションを実施。月2回開催。3月は1回のみ開催予定。	23	348
16	中村歴史よもやま話	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	中村地域や横浜市にまつわる民話を伝承することで、地域の歴史や伝説を知り、地域に愛着を持つ人を増やす。多世代・男性が参加しやすい事業を発展、継続させる。	5:地域		「井伊直弼は横浜開港の恩人か？」をテーマに、希有な運命に翻弄された幕末の権力者、井伊直弼についての講義。講師は圏域内に在住している郷土歴史家、世取山政勝氏。4/16開催。	1	35
17	親子ポーセリン講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ポーセリンを通して、親と子、親同士、子ども同士の交流の場をつくる。物づくり体験で喜びを体験できる場を提供する。また、子ども達の感性でデザインし、オリジナルティあふれる物を創造することで、子どもの個性を伸ばす。	4:子ども・青少年		ポーセリンの制作。グループ毎に好きなシールを選ぶ。親子で絵柄の配置を工夫しながらの器作り。4/30開催。	1	25
18	ぼっかぼっかランド	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。中村地区社会福祉協議会との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児		地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアが相談にあたり、遊び方の支援等を行う。月1回、12月は休みとなった。中村地域ケアプラザにて開催。	11	92
19	へいらくひよこ	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援事業。「へいらくひよこ実行委員会」との共催。主任児童員、ボランティアメンバーを中心に活動を展開し、参加者同士(地域の先輩ママや同世代の親同士)の情報交換・交流の場とする。	3:養育者及び乳幼児		地域で子育てしている養育者に対し、主任児童相談員やボランティアが相談にあたり、遊び方の支援等を行う。月1回、年間12回を平楽会館にて開催。	12	105
20	障がい児・者余暇支援「みんなで遊ぼう音楽あそび」	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	元特別支援学校の教師を講師として、軽度障がい児・者の余暇支援事業。地域ボランティアの協力で実施し、障がい者を支える環境づくりをする。保護者のレスパイト、地域住民ボランティアの育成の場としても展開する。	2:障害児・者		講師の利根川氏を中心に、軽度知的障がい児が感受性を養い、自ら行動する力を育成する。5/21・8/20・11/19開催。2/18開催予定。	4	63
21	なごやか手芸講座	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	手指を動かすことで、好きなことを楽しみながら脳の活性化を図る。地域の高齢者や地域住民が、楽しくおしゃべり出来る場。また、得意な事をボランティア活動につなげ、新しい担い手発掘・ボランティア育成の場。	1:高齢者		ボランティア講師を中心に、編み物やクラフトなど簡単で楽しい手芸ミニ講座。5/22・9/30開催。	2	28
22	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者に案内をして研修を開催し、ボランティア活動を生きがいや楽しみのひとつとなるきっかけづくりを行う。ボランティア人材の発掘、育成に繋げて行く。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイント事務局のテキストを元に、研修を実施する。ニーズに合わせて年数回開催予定。地域のボランティア活動の発展に繋げて行く。	0	0
23	八聖殿辻舌法	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	男性や多世代の住民が参加しやすい講座の継続。史実を掘り下げ、歴史に興味がある方が気軽に楽しみながら参加できる講座の継続。	5:地域		横浜市八聖殿 郷土資料館館長を講師に迎え、大河ドラマとリンクし歴史的背景や人物像を知り、史実を学ぶ。年1回～2回程度開催予定。6/3・10/7開催。講師は横浜市八聖殿郷土資料館館長の相澤竜次氏。	2	52
24	七夕フェスタ	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中村地区社会福祉協議会主催、ケアプラザとの共催事業。地域の子ども向け企画及び多世代交流推進。毎年多くの子どもや親子連れが参加する地域行事として継続開催。	4:子ども・青少年		手作り工作や昔ながらのゲーム、作業所のパン販売、カレー等の販売。平楽中学校等多くのボランティアも参加する地域の一大事業。7/9開催。	1	300
25	子ども工作講座(夏休み、冬休み)	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み、冬休み等長期休暇中の子どもの居場所づくり。工作を通して物づくり体験で喜びを体験できる場を提供。	4:子ども・青少年		子ども達の感性でデザインし、オリジナルティあふれる物を創造することで、子どもの個性を伸ばす。夏休みと冬休みに開催予定。7/30・10/14開催。	2	54

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
26	園芸講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	広いお庭やテラスがなくても、ガラス容器に植物や苔などを植え込み、自然と親しみ気分が癒され日頃のストレスを緩和する。想像力・記憶力・手指を動かすことで脳の活性化を図る。	5: 地域		園域内に所在する「横浜植木(株)」のCSR活動の一環として協力を得て、家庭園芸のコツを学ぶ。年1回開催予定。	0	0
27	なかむらハロウィン	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	NPO法人おもしろカンパニー、中村地区センターとの共催。園域内の小学生や園児、未就園児向けの季節行事として開催。地域住民もボランティアとして参加し、多世代交流を図る。	4: 子ども・青少年	5	事前のスタンプラリーやハロウィンパーティとして個性あふれる仮装を楽しみ(中村地区センター)、館内各部屋でゲームや手作りのアトラクションを楽しむ。10/21開催。	1	300
28	和みギャラリー	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	館内の壁面スペース等を活用し、地域住民やサークルの作品を展示。貸館利用団体や近隣小中学校生、幼児連れの親子ら、多世代の住民の作品等を展示して、入りやすい、親しみやすいケアプラザを目指す。	5: 地域	1	自主事業やサークル作品を展示。不定期で年数回開催予定。	3	228
29	「関西村」	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	中村地区の歴史や文化を知ることにより、地域住民の地域への知的好奇心と愛着の醸成を図ると共に、交流の場を提供する。また、歴史講座好きな男性も多いことから、男性の参加を促すことで、地域活動参加のきっかけを作る。	5: 地域		関東大震災から100年目を迎え、「関西村」と呼ばれた大規模救援施設が中村地区にあった歴史を学ぶ。9/2開催。講師は横浜市八聖殿郷土資料館館長の相澤竜次氏。	1	35
30	調理室大掃除	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	調理室利用団体、その他のケアプラザ利用団体NOボランティア活動のひとつとする。また定期的に清掃をすることで、地域ケアプラザに愛着を抱いて頂き、物品の管理に携わって頂くことで、活動時、清潔に安全に利用して頂く意識を保持して頂く。	5: 地域	1	在庫品のチェック。各所の清掃作業。8/1開催。12名参加。	2	25
31	園児向け写真展・ミニコンサート	令和5年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	協議体「カメラ大作戦」で開催した写真展の写真を展示。園児達にも写真を見てもらいながら、地域の方々と交流を図る機会とする。また、中村地区に所在する幼稚園・保育園との施設間交流につなげる。	4: 子ども・青少年	5	4月に開催した写真展「小さな子どもを育てる地域の保育園・幼稚園」で展示した写真を展示。また、園児向けの歌と楽器のコンサートも同時開催。	2	87
32	関西村の跡地を歩き震災を知る	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	9月2日開催の関西村講座の内容を基に、地元の大災害と復興の史実を学ぶことで、地域住民の知的好奇心と地域愛を醸成すると共に、地域住民の交流の機会を提供する。	5: 地域		中村地域ケアプラザを出発し、玉泉寺→中村川沿い→埋蔵文化財センター→中村小学校→中村地区センター→稲荷坂を眺めながら掘割川で解散。講師は横浜市八聖殿郷土資料館館長の相澤竜次氏。	1	14
33	クリスマス冬フェスタ	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	中村地区の子どもたちと地域支援者との多世代交流の場を提供すると共に、地域ケアプラザの存在と役割を地域住民に周知する機会とする。また、ボランティア創出の機会作り。	4: 子ども・青少年	5	・多目的ホール: 輪投げ、スマートボール、他ゲームコーナー ・ボランティアルーム: 工作/スノーボール、クリスマス飾り など 12/7開催	1	130
34	ecoクラブ中村	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	再利用可能な物づくりをすることで、エコを身近に体験するきっかけづくりすると共に、地域住民の交流の場を提供する。	5: 地域		①6/6開催。新聞を利用してエコバッグとゴミ袋作成②10/30開催。牛乳パックを利用して小物入れを作成③12/1開催。手ぬぐいを利用してあずま袋を作成。④2/16開催予定。牛乳パックを利用して眼鏡ケースを作成。	4	39
35	喫茶カメラのファン感謝祭〜リクエスト♪あの頃の歌〜	令和5年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	「喫茶カメラ」を活用し、元店主や地域の方々を対象とした歌声喫茶を企画。地域住民同士の交流・見守りにつながる場を提供する。	5: 地域		協議体メンバーがバ리스タとなり、参加者にコーヒーを提供する。また、参加者からのリクエスト曲を中心に、楽器の生演奏に合わせて歌を歌う。	1	25
36	ハレンタイン企画子どもクッキー作り	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の子どもや親がケアプラザを利用するきっかけづくりとする。	4: 子ども・青少年		ホットケーキミックスを使って簡単なクッキー作りを行う。楽しみながら作りひとりで完成させる。クッキーを焼いている間に簡単なラッピングを作る。	1	19
37	中村オレンジカフェ	令和5年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の当事者や家族等が気軽に介護の事について話し合うことができる場の提供を行う。	5: 地域		当日は「へいへいほー」のパン出張販売と時間を合わせ、OP職員とキャラバン・メイトでコーヒーの提供を行う。	5	138